

著名工事

視察の手引

本欄は次の順序に配列掲載します。①工事名及位置②工事概要及特長③工用設備④現状⑤設計及監督主任⑥現場主任及請負者⑦工期⑧視察道順及附近名所⑨其他。

内務省横濱土木出張所

①横濱港に於ける外防波堤工事及水深10米岸壁工事
②延長2,619米に互る5基の防波堤及延長420米の10米岸壁の築造、函塊のラーメン型構造及浮游設備、大壁體製作及浮揚設備、外防波堤軟弱地盤の荷重工
③混凝土構造物製作用乾船渠及其附屬設備、50艘及20艘浮起重機、プリストマン式浚渫船、混凝土混合機船、ドイツパー式浚渫船、④(イ)防波堤2堤は竣功近く2堤は本年度着手1堤は未着手現在に主に基礎捨石及荷重工施工中、(ロ)10米岸壁大壁體基礎工及裏込工8分通り竣功、⑤内務省横濱土木出張所内務技師黒田静夫、⑥内務技師坂本信雄、⑦昭和23年竣功、⑧横濱驛下車内務省横濱土木出張所(市内高島町内賀棧橋)大横濱港と開港史蹟、
①安倍川改修工事(静岡縣静岡市内務省横濱土木出張所管内)②工事費豫算480萬圓昭和7年度より13ヶ年繼續事業、特長護岸水制の根固に混凝土方塊使用、③省略、④昭和7年度着手以來現在迄に築堤11,590米護岸水制延長1,712米用排水路附替工事12箇所樋管新築改築工事17箇所施工總工費に對し2割7分竣功、⑤設計内務省土木局、監督主任内務技師後藤登、⑥内務技師後藤登、⑦昭和7年度より昭和19年度迄、⑧東海道本線静岡驛下車、静岡御用邸跡、駿府城址、淺間神社、
①三十六號國道、自川崎市古市場下耕地(多摩川中央)至横濱市神奈川區西神奈川町二丁目間(新京濱國道)新設工事、②本工事は既に飽和状態に達したる現國道の交通を緩和するを使命とするも軍事上よりするも其の重大性が期待し得る、幅は23米であつて特徴は高速、低速の兩車を劃然と分離した所にある、又總工事費は6,500,000圓であり橋梁の主なるものは7ヶ所である、③川崎市元木町64番地に事務所を置き横濱市神奈川區、鶴見區、川崎市内に三工場を設け工事を施工す、④既に土地買収、物件移轉の大半を完了し、土工事は約50%の出來形を示し

てゐる、溝橋工事等も着々工事を進めて居り橋梁工事は昭和13年度より本格的に施工の豫定である、⑤岩澤技師、⑥末松技師中村技師、⑦自昭和11年度至同16年度6ヶ年繼續事業、⑧東海道本線川崎驛又は東神奈川驛下車川崎大師、鶴見總持寺、横濱港。

内務省新潟土木出張所

①國道十一號路線改良雄神橋新設、富山縣射水郡大島村大字北野・野村大字三好地内、②富山市高岡市を連絡する路線中現在庄川に架設したる雄神橋の下流約700米突の地點に新設するものにして橋長435米突有効幅員7.5米突橋體は右岸寄低水敷には支間62米突ワローン型單鋼桁五連左岸寄高水敷には支間19.5米突の鋼桁6連を架設し下部橋は鐵筋混凝土造橋臺二基同橋脚十基なり、③堅型二聯ホンブプランジャー式20立方呎1分15HP1臺、ガソリン機關車3.5噸1臺、混凝土混合機14切練1臺、④昭和10年5月下旬構造に着手し同11年9月中に竣功同12年4月に上部構造鋼桁の架設に取掛り同9月末日之を終了し目下床版混凝土を施行中にして全工程の9割強の竣功を遂ぐ、⑤内務省新潟土木出張所、⑥内務技師大島太郎、石川島造船所(上部構造鋼桁組立架設)⑦着手昭和10年5月1日竣功昭和13年度の見込、⑧高岡市よりバス20分。
①手取川改修橋機械掘鑿工事、石川縣能美郡久常村粟生村川北村宇橋宇朝日地先、②掘鑿土量308,700立方米突、本邦有数の急流河川手取川改修掘鑿工事にして出水時に於ても掘鑿作業を可能ならしむるため本邦に於ける最初の試みとして特に「タローエツキスカヴァイター」徑間400米突塔高30米突バケット運搬能力の1立方米突3を使用して掘鑿し附近堤敷内に運搬投棄するものなり、③昭和10年4月着手同12年11月現在80%の竣功、④内務省新潟土木出張所、⑤内務技師鷲尾登龍、⑥着手昭和10年4月1日、竣功昭和13年6月の見込、⑧北陸線美川驛下車陸路約4軒、金澤市兼六公園、附近に温泉(片山津、山

中)あり。

①七尾港修築矢田新埠頭五米半棧橋、石川縣鹿島郡七尾町矢田新地先、②鉄筋混凝土杭式棧橋有効延長215.5米幅員10米頂部主桁鉄筋混凝土單梁橫桁・同T型、矢田新埠頭東岸に築造し頂面を水準基面上1.7米とし前面を基面下5米半に保たしめ1000噸乃至2000噸級汽船3隻を同時に接岸繫留せしむるものなり、海底土質軟弱なるを以て別途土留工事を施し本工事にありては基面下7.8米迄浚渫し海底表面の泥土を除却し厚1米の置砂を施し基礎杭(松丸太)を打込み其の周圍間隙には切込砂利を敷均し搗固め既塑基礎沓を据付け之を二箇連結して一體となし基礎沓に柱殻を建込み其の中に水中混凝土を填充して柱體と基礎杭とを緊結せしめ硬化を待ちて柱殻内の水を排除して完全なる鉄筋混凝土を施工す、柱殻は緻密なる鉄筋混凝土製管とし完全に主鐵筋保護し併せて型枠の代用たらしむ柱體は縱横共各4米5間隔に配置し其上に主桁を前後の方向に横桁は之と直角に1米間隔に配置して一體たらしむものとす。③竣功、④内務省新潟土木出張所、⑤内務技師大島太郎、⑥着手昭和7年11月1日竣功同12年3月25日、⑦七尾線七尾驛下車約2軒、和倉温泉。

①信濃川水系砂防釜ヶ淵上流堰堤、長野縣南安曇郡安曇村地内、②信濃川水系梓川筋砂防計畫の基本となるべき堰堤にして大正池を距る下流1,700米突なる花崗岩露出せる峡谷部に中心角度96度平均半徑45米突の拱堰堤にして粗石混凝土造重力型長75米突水通高30米突頂幅3米突底幅15米突兩法面2分水通部上幅32米突底幅22米突深5米體積13,270立方米なり、③グラウチングポンプ10HP1臺、混凝土混合機8切練1臺、④昭和11年6月中に着手し鋭意工事進捗に努め同12年降雨季に至り下山迄で全工程の約4割の竣功を遂げり、⑤内務省新潟土木出張所、⑥内務技師鈴木駿一郎、⑦着手昭和11年6月8日竣功昭和13年度の見込、⑧松本驛に至り電車鳥々に下車陸路「バス」堰堤に至る、堰立公園上高地。

①常願寺川水系白岩堰堤、富山縣中新川郡立山村芦崎寺上新川郡大山村有峯白岩地先、②本工事は常願寺川水源地砂防計畫の根基となるべき堰堤にして堰堤断面頂幅袖部4米突水通部5.82米突底幅31.6米突表法6分4厘裏法1分5厘堤高水通迄34米突袖部に於て40米突に達す左岸を構成する地質は火山堆積土にして到底重力堰堤基礎たる能はざるを以て全高40

米突の護岸を施工す、③架空索道バケット一個0.1立方米所要動力9立方米時12.4HP、ワイヤーロープ7/8、索道全長1,200米突1臺、インクラインホキスト釣瓶式所要動力50165噸、傾斜面40度~18度全長245米突1臺、ガソリン機關車4.5噸3臺同4.0噸1臺、④本工事は大正15年度の創業にして先づ工事材料運搬に供するために富山縣中新川郡立山村藤橋地先より白岩堰堤築設箇所に至る總延長約16軒に軌道を設し昭和4年度より護岸工事に着手し6年度に入るや白岩堰堤工事を起し爾來繼續施行中にして全工程の9割8分に達せり、⑤内務省新潟土木出張所、⑥内務技師杉本培吉、⑦着手昭和6年5月竣功昭和14年度の見込、⑧富山驛發南富山驛乗替電車熊谷驛下車、陸路、千丈ヶ原、水谷。

内務省神戸土木出張所

①國道二號路線道路改良工事、自兵庫縣飾磨郡花田村至兵庫縣揖保郡揖保村、②工事費135萬圓改良延長13,566米内道路延長12,964米橋梁延長692米、幅員10米及16米、路面幅員10米區間にありてはコクリート舗装(中央6米)簡易瀝青舗装(兩側3米)幅員16米區間にありてはアスファルト、コンクリート舗装(中央10米)コンクリート塊舗装(兩側6米)橋梁市川橋、橋長201米有効幅員9米ゲルバー式鉄筋混凝土桁橋、夢前橋、橋長245米有効幅員9米ゲルバー式鉄筋混凝土桁橋、③盛土用土砂並コンクリート用材料は市川河原にて直營採取8艘タンDEMタイーセル道路輾壓機、10.5艘マカダムタイーセル道路輾壓機各一臺6艘タンDEMガソリン道路輾壓機3.25艘タンDEMガソリン道路輾壓機各1臺使用、④昭和12年6月1日工事開始、路床、溝橋工事並に市川橋梁下部工事施行中、⑤内務技師蒲池浪統、⑥内務技師補佳野保、内務技師補田中三一、⑦直營施行自昭和12年度至昭和17年度6箇年繼續事業、⑧國鐵姫路驛下車、事務所位置姫路市南町。

①國道二二號路線道路改良工事、自香川縣木田郡古高松村至香川縣木田郡牟禮村、②工事費17萬圓、改良延長2,140米内道路延長2,073米橋梁延長67米幅員全幅員10米有効幅員9米路面混凝土舗装(中央6米)砂利敷(兩側3米)橋梁新川橋橋長58米有効幅員9米ゲルバー式鉄筋混凝土桁橋、③10.5艘マカダムタイーセル道路輾壓機、4艘タンDEMガソリン道路輾壓機各1臺使用、④昭和12年5月16日工事開始路床

擁壁、溝橋、工事並に新川橋梁下部工事施行中、⑤内務技師羽賀正義、⑥内務技師鈴木山次郎、⑦直營施行昭和12年度内1箇年、⑧事務所位置高松市塩上町八八六番地。

①国道二四號路線道路改良工事、自愛媛縣新居郡西條町至愛媛縣新居郡神戶村、②工事費13萬圓、改良延長1,338米内道路延長1,058米橋梁延長280米幅員全幅員8米5有効幅員7米5路面砂利敷、橋梁加茂川橋長280米有效幅員7米5マルバー式鐵筋混凝土桁橋、③盛土用土砂並混凝土用材料は中山川及加茂川河原にて直營採取6.5吨マカダムカソリン道路輾壓機8吨タンDEMテイセル道路輾壓機各1臺使用④昭和12年5月16日工事開始、路床工並に加茂川橋梁下部工事施行中、⑤内務技師羽賀正義、⑥内務技師辻川秀夫、直營施行内務技師補弓削多俊雄、⑦昭和12年度内1箇年、⑧國鐵西條驛下車、事務所位置愛媛縣新居郡西條町。

①那賀川改修工事、②總工費4,630,575圓 浚渫及掘鑿4,590,000立米、築堤3,290,000立米、護岸工事135,000平米、水門1箇所、突堤400米、其他附帶工事、③掘鑿土運搬用として7吨重油機關車2臺、④掘鑿1,275,000立米竣功、築堤892,000立米竣功、護岸工事10,480米竣功、⑤内務技師松久正次、⑥内務技師坂田壽夫、内務技師補伊藤久吉、直營施行⑦自昭和4年至昭和18年15箇年繼續事業、⑧事務所位置德島縣那賀郡富岡町、德島市又は小松島港より汽車並に自動車の便あり。

①渡川改修工事、②總工費7,218,812圓、掘鑿10,242,060立米、築堤5,802,000立米、護岸水制14,550米水門9箇所其他附帶工事、③掘鑿用として短梯鋤籠式掘鑿機3臺、掘鑿土運搬用として7吨瓦斯倫機關車3臺、④掘鑿20,50,000立米竣功築堤1,310,000立米竣功、護岸水制5,000米竣功、⑤内務技師鋤柄小一⑥内務技師佐伯政治、内務技師富山勲⑦直營施行、自昭和4年至昭和21年18箇年繼續事業、⑧事務所位置高知縣幡多郡具同村。

①浦戸港修築工事、高知市棧橋通、高知縣吾川郡浦戸村及長岡郡三里村、②總工費3,071,703圓、防波堤507米、岸壁364米、物揚場護岸255米、浚渫2,950,000立米、埋立180,000立米、③岸壁及防波堤用函製造設備斜路一基(延長97米6)重量1,000吨内外の函2個同時に製造の設備あり、④防波堤250米竣功、岸壁80米竣功目下使用中、物揚場護岸298米竣功使用中

浚渫2,280,000立米竣功、埋立174,000立米竣功、⑤内務技師萩野薙、⑥直營施行内務技師三上祐二、⑦自昭和4年度至昭和15年度12箇年繼續事業、⑧海路阪神航路船にて現在竣功使用中の岸壁に上陸、桂濱千松公園、五臺山、高知公園、龍河洞。

①神戸港修築工事、神戸市神戸區海岸通一丁目、②岸壁(繫船突堤五條、水深5米5乃至12米)5,769米防波堤11,696米、物揚場5,083米、浚渫1,230,000立米、埋立8,231,000立米、貯木場1個所、面積132,000平米、③鐵筋混凝土函製造設備として棧橋函臺5個、塔型電動起重機1臺L字型浮船渠1臺、自航ポンプ式浚渫船2艘、掘揚式浚渫船5艘、鋤鏈式浚渫船1艘、20吨起重機船2艘、小蒸汽船134艘級以下10餘艘、④岸壁(繫船突堤5條5,769米)竣功使用中、物揚場5,300米竣功使用中、防波堤6,600竣功、埋立6,844,000立米竣功、浚渫1,153,200立米竣功、貯木場1個所竣功目下使用中、⑤内務技師川上留吉、⑥内務技師柳島米吉直營施行、⑦自大正8年至昭和26年33ヶ年繼續事業、⑧國鐵三ノ宮驛下車、湊川神社生田神社、布引瀧、須磨、摩耶山、六甲山、寶塚、有馬。

大藏省營繕管財局

①大藏省廳舎新營其他工事、麴町區裏霞ヶ關、②鐵骨、鐵筋コンクリート造、(6階建)タイル貼仕上、延坪約16,400坪、③鐵骨組立完成鐵筋コンクリート工事施行中、④大藏省營繕管財局、⑤大倉土木株式會社、⑥自昭和11年10月至昭和13年12月。

①專賣局(稻毛)「アルコール製造工場新築其他工事千葉縣稻毛町、②鐵骨造3階及5階建延坪約283坪及木造平家及2階建、延坪約1,067坪石綿スレート貼、③完成近し、④大藏省營繕財局、⑤林組、⑥自昭和12年6月至昭和12年12月。

①專賣局淀橋工場移轉新營其他工事(一期)專賣局所屬工場廳舎其他新營工事(二期)、東京市品川區東品川町、②(一期)工場其他鐵骨鐵筋コンクリート造平家建及2階建、延坪6250坪、外部特種モルタル塗、(二期)廳舎倉庫其他木造平家及2階建、約6,000坪外部モルタル仕上、③工場内部ミネラルフェルト貼④基礎完成(第二工場)、⑤大藏省營繕管財局、⑥(一期)清水組、(二期)竹田組、⑦(一期)完成(二期)自昭和12年8月至昭和13年3月。

①蠶絲試驗場廳舎新築其他工事、②鐵筋コンクリート4階建タイル貼仕上、延坪均1,000坪、③4分通

竣工、⑤大蔵省營繕管財局、⑥鴻池組、⑦自昭和12年6月至昭和13年3月。

①造幣局廳舎新築其他工事、大阪市北區新川崎町、
②鐵筋コンクリート3階建人造石及モルタル塗仕上延坪均1,300坪、③鐵筋コンクリート打終了、④營繕管財局、⑤大倉土木株式會社、⑥自昭和12年5月至昭和13年2月。

鐵道省熱海建設事務所

①豐橋線第五工區土工其他工事、(豐橋起點自35K000至42K600M氣賀都田間)②特記す可きもの無し③鐵道技師石川九五、④直轄主任河野康雄、⑤自昭和11年8月21日至昭和13年2月21日、⑥官幣中社井伊谷神宮。

①豐橋線第七工區土工其他工事、(豐橋起點自47K100至50K132.56M宮口西鹿島間)②特記す可きもの無し、③石川九五、④(主任)加納喜太雄、(請負者)勝又春一、⑤自昭和12年2月1日至昭和12年12月31日、岩水寺。

①豐橋線第六工區土工其他工事、(豐橋起點自42K600至47K100M都田宮口間)②特記す可きもの無し、③石川九五、④(主任)加納喜太雄、⑤(請負者)小林半藏、⑥自昭和11年6月1日至昭和12年11月30日、岩水寺。

鐵道省岐阜建設事務所

①西紀勢線周參見串本間鐵道建設工事、②周參見串本間延長約31軒の線路工事にして此間見老津、江住和深、田並、紀伊有田の五驛を設置し主に海濱を經過し隧道數42、延長9軒餘に達し岩質軟弱なる箇所多し、③周參見一見老津間約8軒は土工々事完成し目下軌道敷設工事着手中見老津串本間約23軒は5工區に分割土工其他工事施行中なり、④擔當棟本技師、監督主任栗本技手、進藤技手、小田技手、市野技手、友山技手、影澤技手、⑤請負者、軌道福井友三郎、土工工事第22工區、東海工業合資會社、第23工區西本組、第24工區藤田一郎、第25工區鴻池組、第26工區星野工業合資會社、⑥軌道13年6月、土工14年3月、⑦紀勢西線周參見驛下車、附近名所白濱溫泉、潮の岬

①紀勢中線新宮木本間鐵道建設工事、②新宮木の木本間延長約24軒にして既設新宮驛を改築熊野川を涉り三重縣に入り鶴殿、阿田和、市木、神志山、有井、

木本の驛を設置し海岸に沿ふ平垣線なるも第1工區は新宮市内工事にして施工上相當困難を伴へり、③全區間を5工區に分割内第2工區(熊野川橋梁)竣工せるも他の4工區及新宮停車場本屋は目下工事中なり、④擔當岩田技師、監督主任田村技手、島田技手、伊東技手、⑤請負者第1工區森榮藏、第3工區及新宮驛舎永砂喜與、第4工區原庄右衛門、第5工區阪神工業株式會社、⑥驛舎13年3月、土工13年8月⑦紀勢東線尾鷲驛より省營バス2時間餘にて木本に達す附近名所熊野三社、那智瀧、瀧八丁、鬼ヶ城其他、⑧本線の視察道順として前記尾鷲驛より紀勢西線周參見驛より西線工事現場を経て串本より紀勢中線により新宮驛に達するも可なり。

鐵道省大阪改良事務所

①神戸市街高架線及神戸三宮驛改築工事、(區間灘より鷹取に至る)②複々線鐵筋コンクリートスラブ式高架線(一部盛土式を含む)延長12軒、三宮、神戸、元町、兵庫等主要驛の大部分は高架下を利用せり、③特記すべきものなし、④既に竣工、⑤大阪改良事務所神戸分室、設計士木安食技師、建物酒見技師、⑥現場主任篠原技師、加藤技手、石井技手、栗林技手、笠谷技手、幡野技手、請負者阪神工業、奥村組、今西組、細野組、大林組、森組、西松組、西本組、鴻池組、大倉組、高間組、鹿島組、森本組、⑦第二期工事昭和9年8月より昭和12年12月、⑧汽車は灘驛下車順次西へ又は逆に鷹取下車東へ、又大阪より阪神國道により神戸市東端より視察するも可附近名所、六甲、摩耶連山、湊川神社、須磨、明石

①大阪驛新築工事、(大阪市北區梅田町)、②基礎注水式井筒工及び基礎盤工事の上に驛本屋の鐵骨製作建方工事を行ふ、製作は工場、鐵材は省支給材をもつて行ふ事なり。③アレッキ2臺ウインチ50馬力2臺、小なるもの2臺、變壓器30馬力3臺、コンプレッサー50馬力1臺、30馬力1臺、④鐵骨製作は半ば完了、建方は其緒に付き着々進行中、⑤本省工務局建築課高橋技師、大阪改良事務所酒見技師、⑥現場主任吉武技手、請負者大阪鐵工所、⑦自昭和12年3月21日至昭和13年5月30日、⑧大阪驛前附近に阪神電鐵地下鐵、同百貨店、中央郵便局廳舎工事等施行中なり、⑨本屋鐵骨工事に引續き被覆コンクリート工仕上工其他附帶設備工事を行ふ。

①上淀川橋梁増設工事、(大阪市東淀川區)、②橋臺

杭打基礎(杭長25米)、橋脚・杭打基礎(杭長25米)14基、注水式井筒基礎(井筒長30米)8基、③三脚デッキ4臺、杭打樁3臺、④現在列車複線橋梁、貨物複線橋梁に並列し、その上流に複線分を増設す、⑤設計主任者安食技師、⑥現物主任今岡技師、請負者錢高組、⑦昭和12年11月より260日間、⑧東淀川區長柄橋より堤防により下る、右岸に大阪市上水、水源池あり。

①茨木上淀川間二線増設工事、東海道線茨木驛より大阪驛に至る間、②線路増設は盛土式とし其の間坪井、岸部、下吹田、宮原各垂越線路橋、神崎川橋梁吹田驛等あり、總延長12軒、③茨木大阪間旅客線現在2線なるを4線に増設する計畫にして目下設計中一部は本年度着手、④大阪改良事務所安食技師、⑤自昭和12年至昭和16年、⑥省線茨木驛、或は吹田驛下車。

①天王寺驛改築工事、關西本線平野今宮間、名古屋起點171.4軒湊町起點3.7軒、②電車ホーム2本、列車ホーム2本計4本、本家鐵骨鐵筋コンクリート造、驛前廣場陸橋鐵骨鐵筋コンクリート造線路上部に建設す、阿部野橋改築(省市にて分擔省にて施行)城東線低下工事(交叉橋及U型擁壁等)阿彌寺跨線道路橋改築、手小荷物地下道、③特記すべきもの無し、④電車ホーム2本竣功、城東線電車營業(12年3月使用開始)城東線低下交叉橋の一部、阿部野橋改築の前提として假橋設置工事目下施行中、⑤土木江藤技師、安食技師、建物酒見技師、⑥現場主任福森技師、請負人藤田組、木下組、中央土木、⑦昭和16年迄、⑧關西線天王寺驛下車、四天王寺、天王寺公園動物園等あり、附近に阪和、大鐵、近く竣功する市地下鐵あり。

茨城縣土木課

①萬代橋架換工事、茨城縣水戸市根本町那珂郡柳河村、②突桁式鐵筋混凝土桁橋、橋長180.0m 有效幅員6.0m 1徑間長27.2m 事業費171,720圓、③特記すべきものなし、④目下下部構造施行中、⑤茨城縣土木課⑥茨城縣直營起工昭和11年12月30日竣功昭和13年12月31日、⑦常盤線水戸驛下車水府城を眺めつゝ徒歩約30分バス約10分。

①古渡橋架換工事、茨城縣稻敷郡鳩崎村、古渡村、②突桁式鐵筋混凝土桁橋、橋長120.0m 有效幅員5.5m 1徑間長18.2m 事業費86,400圓、③特記すべきものなし、④目下下部構造施行中、⑤茨城縣土木課、⑥茨城縣直營、⑦起工昭和11年12月23日竣功昭和13年12月31日、⑧常盤線土浦驛下車霞ヶ浦及筑波山を眺めつゝバス約40分總武本線佐原驛下車水郷大橋を経てバス約50分。

①鬼怒川橋架換工事、茨城縣結城郡西豊田村、眞壁郡上妻村、②突桁式鐵筋混凝土桁橋、橋長232.0m 有效幅員5.5m 1徑間長28.0m 事業費152,280圓、③特記すべきものなし、④目下下部構造施行中、⑤茨城縣土木課、⑥茨城縣直營、⑦起工昭和12年3月18日竣功昭和14年3月31日、⑧常盤線下妻驛下車バス約10分。

①那珂湊港修築工事、茨城縣那珂郡湊町、②導流堤及防砂堤を設け那珂川河口を改修し漁港を修築するものなり、事業費2,000,000圓、③導流堤用重量15噸の混凝土方塊製造及同据付設備、④目下同工事の約33%にして導流堤混凝土施行中、⑤茨城縣土木課⑥茨城縣直營、⑦起工昭和8年12月10日竣功昭和15年3月31日、⑧常盤線水戸驛下車大洗經由バス約40分又湊鐵道湊驛下車徒歩約10分名所は國幣中社大洗神社、常陽明治記念館及護國堂等。

石川縣土木課

①大聖寺川改修工事(中小河川改良)自江沼郡南郷村至同郡鹽屋村河口延長12,370米、②堀鑿、浚渫、築堤、護岸、導流堤、捷水路工及附帶工事として橋梁架換、樋門等、工費945,000圓、③瓦斯倫機關車2臺、浚渫船1、ドラグライン1基、④大體河口より着手したるを以て目下は上流部施行中にして築堤堀鑿の外捷水路護岸工施行し居れり、⑤石川縣土木課、⑥縣直營改修事務所長向井太作、⑦自昭和8年度至昭和13年度、⑧北陸線大聖寺驛下車、順路河口に下る、北陸四大温泉、橋立港、源平古戰場。

①大野川改修工事(中小河川改良)自河北郡内灘村至河口大野町延長5,100m、②堤外地堀鑿、浚渫、築堤、護岸、導流堤、逆水門、縣下最大河北潟と日本海を連絡す、工費1,100,000圓、③瓦斯倫機關車2臺、デッキ1臺、ドラグライン1基、④上流部より着工し、築堤、堀鑿も着々進捗し目下は逆水門の基礎工事の準備中なり、⑤設計石川縣土木課、主任大野川改修事務所長柳井三郎、⑥縣直營上記の主任に同じ、⑦自昭和11年度至昭和17年度、⑧金澤驛より金石電鐵終點大野港驛にて下車、河北潟、錢五翁

舊跡、粟崎の大砂丘。

①美川橋災害復舊工事、府縣道小松美川線中石川郡美川町手取用筋、②アルバー式鐵筋コンクリート桁橋總長392.70m、12×30.0m、2×16.0m、有效幅員4.50m鐵筋は電氣熔接、工費140,774.0圓、③上部工支保工は全部鋼構、④橋脚井筒沈下作業、橋脚軀體工、上部工支保工組立、上部工型枠、鐵筋組立中、⑤石川縣土木課、⑥石川縣土木課、高田商事株式會社、⑦自昭和11年6月至昭和13年8月、⑧北陸線美川驛下車西800.0m安宅關址。

奈良縣土木課

①縣營吉野貯木場、奈良縣吉野郡上市町大字上市、吉野町大字飯貝丹治橋屋、②水中貯木場、陸貯木場、第一期3,005坪13,000坪、第二期1,500坪16,000坪、取水堰堤可動式堰堤長56.9米、角落6小間、水門徑間4米、鐵扉高2.8米1門、取水路長219.45米幅員2.5米乃至6.8米水深0.9米乃至1.2米、排水路長45米徑1米(鐵筋コンクリート管)、③構作物の基礎工事完了、各構作物施工中、④奈良縣土木課、⑤請負者阪本彌十郎、仲川巖、杉山武夫、⑥昭和14年3月末日、⑦大阪電氣軌道吉野線吉野神宮前下車徒歩0.6軒、吉野川清流の鮎狩、櫻の名勝吉野山、後醍醐天皇陵、吉野朝の遺蹟其他著名舊蹟多々あり。

北海道廳土木部

①北海道地方費道帶廣網走線十勝川河西橋架換工事北海道十勝國帶廣市北郊、②鐵筋コンクリートアルバー橋支間41m9連全徑間369m突桁長12m吊桁支間17m幅員18m内課歩道2.7m車道3.5m電車道2.8m各2線、上部構造コンクリート7.300m3同鐵筋1.175ton工費概算100萬圓、徑間41mはコンクリート桁橋として本邦最長のもの、最短徑間には對重用として橋臺外に尙10.5mの突桁を有す桁主鐵筋徑44耗最長尺は1本25mのものを使用す、支保工には徑間40m木造アーチを使用の豫定、北海道廳帶廣治水事務所直營の各種設備、③現在の橋梁は木造橋全長178mホニートラス7連桁橋3連有効幅員5.5m昭和3年架設、④北海道廳技手横道英雄、⑤直管施工主任横道英雄、下部構造潜函工白石組、⑥自昭和11年度至昭和13年度、⑦十勝川温泉、工事現場帶廣驛下車徒歩15分。

樺太廳土木課

①大泊港修築工事、樺太大泊町、②總工費2,340,000圓、埠頭613m埋立65,000m²、埠頭前面淺濠78,000m²水深7.3m乃至8.0m③函塊製造用斜路大小2個所小蒸汽船4隻、30噸浮起重機1臺、碎石機2臺、④淺濠を終へ埠頭頭部及埋立工事中、⑤樺太廳土木課⑥直營樺太廳技手鈴木紺次郎、⑦自昭和10年至昭和14年、⑧稚内より鐵道省連絡船にて8時間、⑨大正末期岸壁427m、船濶1個所築設。

①本斗港修築工事、樺太本斗町、②總工費2,325,000圓、南防波堤365m北防波堤727m、岸壁382m水深7.3m荷揚場955m埋立84,500平方米、③函塊製造用斜路1個所、25噸浮起重機1臺、ロックカッター船2隻鋤鏈式淺濠船1隻、小蒸汽船3隻、④南防波堤200m完了、淺濠工事中、⑤樺太廳土木課、⑥直營樺太廳技手岩淵數衛、⑦自昭和10年至昭和18年、⑧豊原市より國道を自動車にて2時間、汽車にて眞岡經由約5時間大正年間北防波堤777m、船濶2個所築設。

①江部船入港修築工事、樺太泊居郡泊居町宇江部、②總工費420,000圓、南防波堤134m北防波堤180m荷揚場護岸400m修船場40m港内面積42,000平方米水深2.7m、③スチーム、ホキスト2臺、④各工事施工中(混凝土工事九歩通り出來目下ドライ・ワークにて岩盤掘鑿作業中)、⑤樺太廳土木課、⑥直營技手横尾精一郎、⑦自昭和10年至昭和13年5月、⑧泊居町より自動車にて30分。

①眞岡港修築工事、樺太眞岡町、②總工費1,785,000圓、防波堤580m、岸壁500m、荷揚場750m、埋立44,000m²、濕船渠延長227m、幅員127m、水深7.3m、港内全部淺濠を要するものとす、③テツバー式淺濠船4立方碼1隻小蒸汽船2隻、④港内淺濠を殘し工作物は殆ど完了せり、⑤樺太廳土木課、⑥直營樺太廳技手太田賢治、⑦自昭和10年至昭和14年、⑧豊原市より豊眞鐵道線により3時間半、⑨大正末期岸壁450m、船濶一個所築設。

①知取船入港修築工事、樺太知取町、②總工費500,000圓、北防波堤325m、南防波堤250m、荷揚場護岸320m、埋立17,800m²、港内面積53,000m²、水深2.7m、③スチーム杭打機2臺、プリスマン3臺、④各工事施行中、⑤樺太廳土木課、⑥直營技手谷口勝⑦自昭和10年至昭和13年、⑧豊原市より汽車にて9時間、海豹島へ約70哩、⑨他に王子製紙知取工場船濶を工費200,000圓にて改良し本船濶と合體せり。

朝鮮清津土木出張所

①清津西港防波堤築造工事、朝鮮咸鏡北道清津府外松郷洞、②主要工事は防波堤1,150m、防波護岸450m、防砂堤420mと120mの2箇所、所要工費6,800,000圓、③防波堤工場、函塊並方塊製造工場、石材採取工場、④防波堤、防波護岸、防砂堤施工中、⑤朝鮮總督府内務局清津土木出張所技師野方寅吉、⑥清津土木出張所直營施工、⑦昭和12年4月着工昭和16年3月竣工豫定、⑧清津驛より乗合自動車の便あり。

①城津港修築工事 朝鮮咸鏡北道城津邑本町、②主要工事は防波堤575m、繫船岸壁250m、護岸延長355m及埋立工事、所要工費2,600,000圓、③防波堤工場、石材採取工場、埋築工場、④防波堤、繫船岸壁(本年度着工)、護岸及埋立工事目下施工中、⑤朝鮮總督府内務局清津土木出張所、技師野方寅吉、⑥清津土木出張所城津工場直營施工、⑦昭和11年6月着工、昭和16年3月竣工豫定、⑧城津驛下車徒歩にて20分。

臺灣總督府道路港灣課

①臺北基隆間道路改良工事 臺北基隆間約29軒の國道(縦貫道路と稱す)②道路中央幅6米を高速交通機關の通路に充つため表裝5糎、基層15糎厚を標準とする混凝土としその兩側各2米に基層玉石厚15糎、表層厚5糎のアスファルト鋪裝とし更に外側各2米に厚5糎の簡易アスファルト鋪裝とす、上記の鋪裝を施工せんがため必要なる局部的路體改良及施設をなすものとす、③輾壓機10輛、8輛、6輛、3輛の4臺、運搬車大型自動車4臺、小型自動車2臺、自動三輪車2臺、混凝土混和機10切練3臺、7切練2臺、路面仕上機1臺、唧筒其他、④昭和10年度より工事に着手し基隆起點約3軒の地點より臺北市迄中央混凝土鋪裝は局部的路體改良の部分を除き延長約19軒施工す、⑤交通局技師北川幸三郎、⑥交通局技師北川幸三郎、直營施工の爲請負者なし、⑦自昭和10年度至昭和14年度、⑧臺北市より直ちに東行するか又は松山驛下車西行、若くは交通局營バスにて沿道視察の便あり。

①下淡水溪架橋工事 縦貫道路高雄州鳳山縣九曲堂②上部構造ゲルバー-鉸桁上路橋にして中間徑間35米47連兩端27米7延長1,700米4有効幅員7米5鐵筋混凝土床版上に8糎の鋪裝混凝土を施工す、下部構造

長17米0の鐵筋混凝土井筒を基礎とし鐵筋混凝土の橋臺橋脚を建設す、③諸材料運搬用として官鐵潮州線九曲堂驛より現場間に至る約1軒間は6軒軌條を以て輕便軌道復線を敷設し井筒沈下用として「クラムセル」2臺混凝土混和機8臺其他、④現在下部構造を完成し鉸桁24連を架設橋床混凝土及取合土工其他附屬工事施工中殘部の鉸桁は目下搬入中にして現在の湯水期を利用し昭和13年3月中に架設完了の見込⑤交通局技師市川純一郎、⑥交通局技師島山貞雄鉸桁製作及架設工事請負者横河橋梁株式會社、下部構造其他工事請負者臺北市新見組、⑦着手昭和10年6月竣工豫定昭和14年3月20日、⑧縱貫鐵道高雄驛にて潮州線に乗換へ九曲堂驛下車。

東京市水道局

①金町淨水場取水塔外八藤工事 東京市葛飾區金町一丁目、東京市水道局金町淨水場擴張用地、②取水塔1基、棧橋1橋、護岸2ヶ所、砂溜池1池、引込管411米93、排水管534米19、低揚唧筒設備7基、低揚唧筒吸水井1ヶ所、低揚唧筒場上家基礎、③混凝土配合調整機(目下据付作業中)掘鑿には「デーセルドラッグライナー」(75馬力バケット容積1立方碼)を使用す、鋼矢板打込には「ステームハンマー」を使用(但し一部分)、④目下取水塔築造假締切用鋼矢板(日製鋼)打込作業及砂溜池、低揚唧筒場掘鑿作業中⑤東京市水道局擴張課淨水場工事掛、⑥現場主任加藤徳太郎技師、請負人佐藤助九郎、代理人佐藤久雄⑦昭和13年12月迄、⑧省線金町、京成金町下車、帝釋天、江戸川堤。

①自小石川區櫻木町至同區水道町間配水管新設工事 ②内徑1,200mm 高致鑄鐵配水管敷設延長1,380m、③内徑1,200mm鐵管敷設中、尙同路線中支障となる元砲兵工廠引込1000耗鐵管撤去工を施行中、④東京市水道局擴張課第三工事掛、⑤現場主任技師小山重作、請負人山根巖、昭和13年5月迄、⑥牛込區東五軒町市電下車(詰所)、工事全路線の中央部名所江戸川公園。

①砧下淨水場擴張工事 東京市世田ヶ谷區鎌田町東京市水道砧下淨水場擴張用地、②濾過池二面、淨水池一池、場内鐵管824m80、排水鐵管503m40、低揚唧筒一基、高揚唧筒三基、高揚唧筒井、附帶工事、③(イ)場内排水渠(ヒュム管)敷設中、(ロ)ポンプ場基礎及びサグシヨソウキル築造中、(ハ)濾池集水渠築

造中、④東京市水道局擴張課第三工事掛、⑤現場主任技手八木澤丑五郎、請負人山形末吉、⑥昭和14年6月迄、⑦玉川電車碓停留所下車二子玉川。

①自葛飾區青戸町三丁目至同區本田町間配水本管新設工事 ②内径1,600mm混凝土卷鋼鐵配水管布設延長2,540m、③本工事始點及終點より二工區に分ち作業中鐵管据付延長各約100米、④東京市水道局擴張課第一工事掛、⑤現場主任技手加藤信雄、請負人東邦工業合資會社代表社員鈴木堅藏、⑥昭和13年8月31日迄、⑦京成バス吉野園前下車、江戸川堤、荒川放水路。

大 阪 市 土 木 部

①第一次都市計畫事業「松屋町筋線」第七及第八期道路工事 自南區高津四番地(九條高津線)至天王寺區下寺町(難波下寺町線)②本路線は鳴尾町二番地に端を發し、南下して天神橋を経て逢阪下之町に至り都市計畫事業路線逢阪線に接続する約4.5kmの路線なり。幅員は自鳴尾町二番地至天神橋南詰15間、自天神橋南詰至逢阪下之町13間、現在施工中の區間は終端に近き上記の區域にしてその概要は次の如し。車道15,636m、鋪裝基礎コンクリート(配合1:3:6)厚12cm、シートアスファルト厚6cm鋪裝、歩道各4,00m、敷モルタル(配合1:8)厚3cm、コンクリートタイル(33×33×6cm)鋪裝、以上に伴ふ路面排水工、街路樹根圍工、横斷道路取付工並びに一部擁壁階段を施工するものなり。③監督員詰所、請負人詰所、材料倉庫、輾壓機、コンクリート混合機、④一家屋立退未了の區域を除き殆ど完成してゐる。⑤技師松本金吾、⑥技手藤森誠治、合名會社

有山組、⑦自昭和11年10月24日至昭和12年12月末日 ⑧現在工事中の箇所は市電下寺町停留所にて下車し、南約1kmに亙る區間にして監督員詰所は其の南端に位す。工事區域北端に官幣大社生國魂神社あり。東側には諸寺群列し南約500mには市設天王寺公園あり。

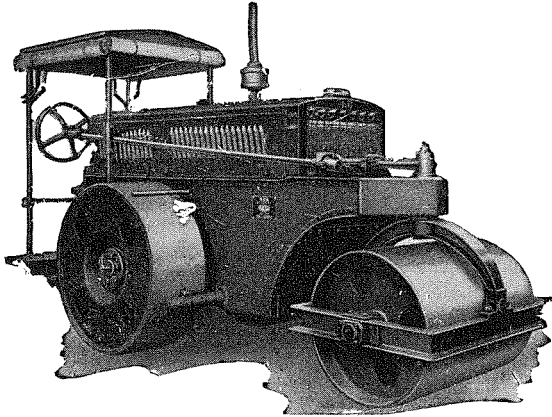
①第一次都市計畫事業「難波戎吉線」第七期道路工事 自浪速區難波元町三丁目(西横堀線)至浪速區難波元町五丁目(難波下寺町線)②御堂筋線終點より浪華橋を経て難波元町一丁目180番地に至り、市場橋を経て國有鐵道關西線路下を過ぎ、住吉公園に至る約5.9kmの路線なり。幅員は自御堂筋線終點至難波元町15間、自難波元町至大國町15~22間、自大國町至住吉公園15間、現在工事中の區間は全線中の上記の區域にしてその概要は次の如し。市電軌道敷中央5.70m板石鋪裝、車道各6,241m、鋪裝基礎コンクリート(配合1:3:6)厚12cm、シートアスファルト厚4cm鋪裝、歩道各側4,545m、敷モルタル(配合1:8)厚3cm、コンクリートタイル(33×33×6cm)鋪裝、③監督員詰所、材料倉庫、指名人夫詰所、輾壓機、コンクリート混合機、④東側車道は殆ど完成し本市電氣局の電車軌道移設工事中なり。⑤技師松本金吾 ⑥技手中村道吉、本市直營、⑦自昭和12年9月13日、至昭和13年8月末日、⑧市電難波元町二丁目停留所を下車すれば工事區域北端に達す。監督員詰所は工事區域南端(市場橋北詰)に在り、道路西側に郷社八阪神社あり、その南200m西側に村社敷津松之宮神社(大國神社)あり。

土 木 工 事 畫 報 第十四卷 第二號 定價金七拾錢 (稅二錢)		每月一回一日發行 一年十二册發行
普通購讀料	昭和十三年一月廿六日印刷納本 昭和十三年二月一日發行 編輯兼印刷發行人 岡崎保吉 東京市豐島區長崎仲町二丁目三六二九 共同印刷株式會社 東京市小石川區久堅町百八番地	關西支局 大阪市浪速區惠美須町2丁目13 工事畫報社支局 電話戎86番
壹部七十錢 稅二錢 參ヶ月貳圓 稅共 六ヶ月四圓 同 一ヶ年八圓 同 外國一部 七十八錢 稅共	發行所 工事畫報社 東京市麴町區丸ノ内三丁目六 電話 丸ノ内二六三三番 振替 東京七〇貳六五番	大賣捌所 東京堂・東海堂 大東館・北隆館
注文は總て前金、送金は必ず振替貯金にて、東京七〇貳六五番宛拂込の事但し六、ヶ月以上の申込は御希望により集金郵便を差出します。		



サカ井

蒸氣及内燃機関車と ロードローラー



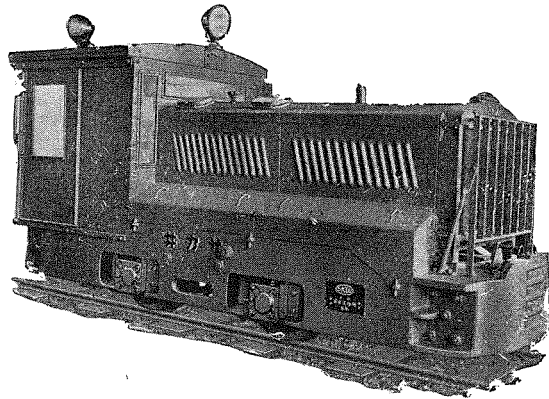
サカ井O型マカダム式5吨—12吨
ロードローラー

弊所は蒸氣及内燃機関車製作の本邦に於ける元祖にして、國産ロードローラー及交通と運搬の諸機械製作に於ても斯界に古くから識られたる本邦第一の専門工場であります。製品は何れも取扱ひ頗る簡便に作られ、幾多の特徴を有し、堅牢なる構造なれば永久の御使用に耐へ、其の維持費も經濟的であります。又弊所の特許三様安全桿装置は初心の方にも容易に操縦が出来ます

最近ノ納入先及取扱諸會社

三井物産株式會社 日本産業株式會社
 大倉商會株式會社 日本鐵業株式會社
 株式會社 井上株式會社
 京橋機械株式會社 三井鐵道株式會社
 各府縣廳 神戶鐵道株式會社
 内務省 東洋鐵道株式會社
 農林省 大日本鐵道株式會社
 陸軍省 陸軍省 陸軍省
 陸軍省 陸軍省 陸軍省
 各總督府 陸軍省 陸軍省
 北海道 陸軍省 陸軍省
 シベリア 陸軍省 陸軍省
 滿洲國 陸軍省 陸軍省
 南滿洲鐵道株式會社 陸軍省 陸軍省
 臺灣電力株式會社 陸軍省 陸軍省

(其他砂利會社鑛山會社等數百箇所ニ納入ス)



SKW A型商車式機關車
Ton—20Ton

型錄御申越次第送呈

専門製作

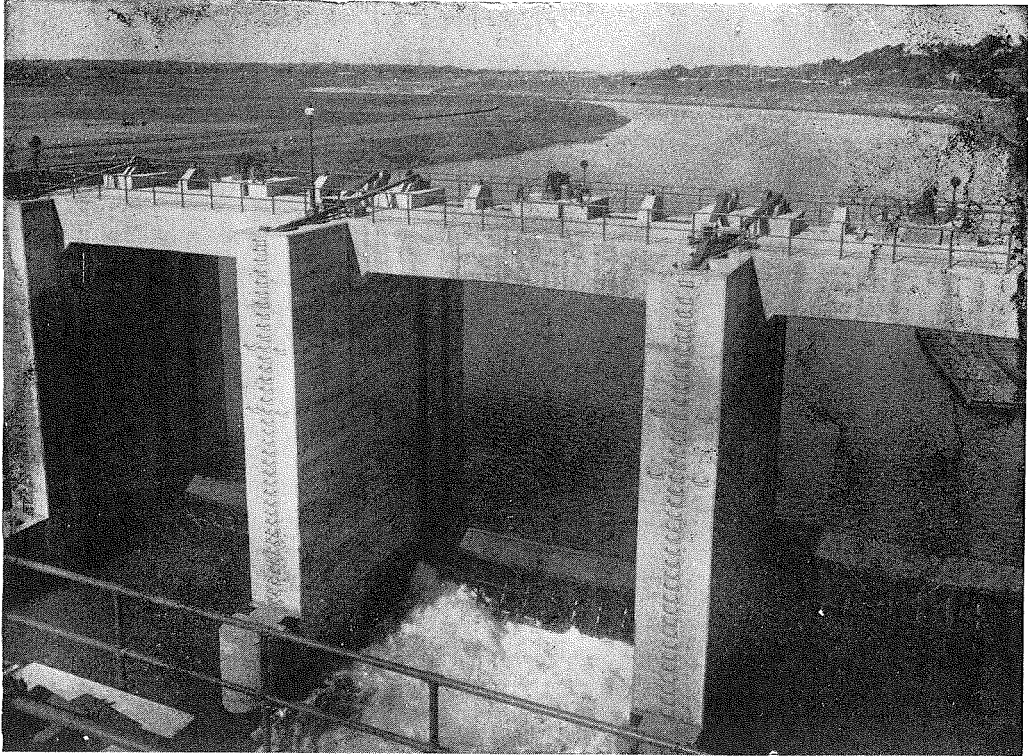
- SKW 蒸氣機關車
- SKW 内燃機關車
- サカ井 ロードローラー
- 一般特殊自動車

酒井 工作所

所主 酒井金之助

東京市芝區西芝浦三丁目一番地
 電話三田(45)三三九・三五五・四九三〇番
 振替口座東京一〇九二八九番
 受信電器東京三田(シバウラサカ井)

水門



東京市役所御用命玉川上水道水源海水防止水門並ニ開閉用設備

營業種目

特許ローリングダム
特許型各種水門
各種碎石機
各種捲揚機
各種ポンプ
セメント注入機
コンクリートミキサー
アスファルトプラント
各種運搬設備
鑛山用諸機械
鐵骨建築及橋梁
設計製作

東京・電戸
田原製作所

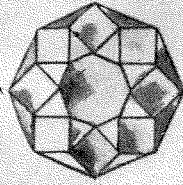
電話墨田0026・3416・5109番

特許

ダイヤモンドトラス

DIAMOND TRUSS

THE DIAGONAL BOGEN SYSTEM



用途

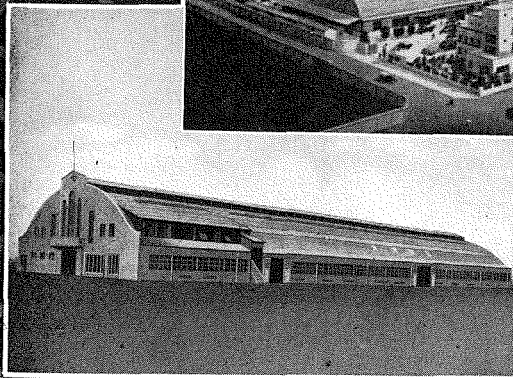
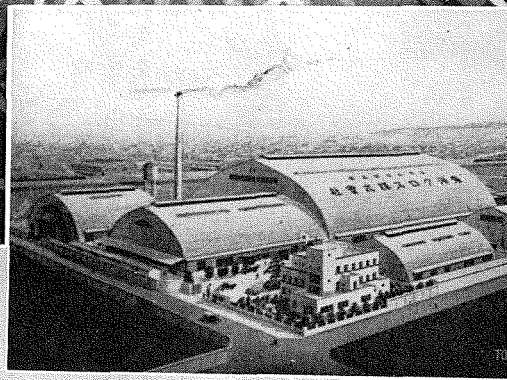
工場
倉庫
車運
場庫
庫庫
動場

用途

格納
食會
會停
庫堂
堂場
車場

* 体裁亦優美ナリ
全部筋違・方杖・燧梁ノ変態的
結合体ニシテ迫持テ的ニ渾然一體ヲ成ス

〔万タログブ贈呈〕



本建築ハ無柱・無梁・無桁ニシテ
百尺以上ノ大径間ニ至リテ益々其ノ
本領ヲ發揮シ最モ強力ニシテ經濟的

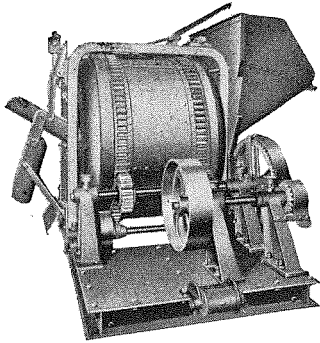
*

〔万タログブ贈呈〕

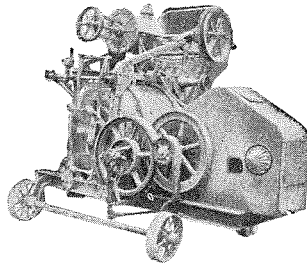
巴組鐵工所

東京本京橋區月島東河岸通り九ノ四
一手販賣店 三井物産株式會社

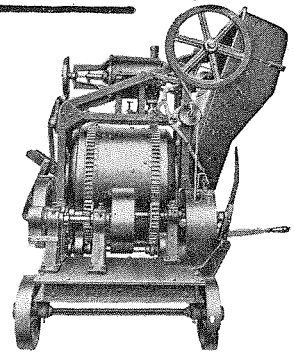
AZUMA



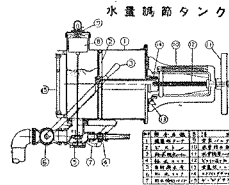
投入式コンクリートミキサー
實用新案登録三件



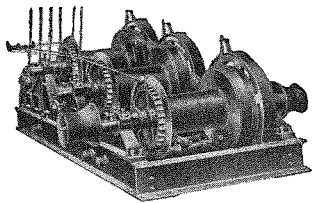
新型道路舗装用
コンクリートミキサー



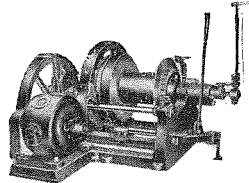
捲揚式コンクリート
ミキサー
實用新案登録四件



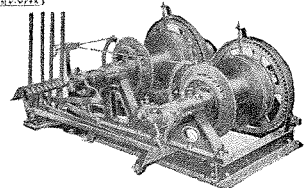
水量調節タンク



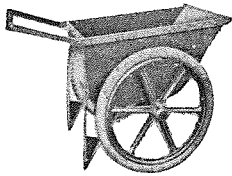
新型複胴捲揚機



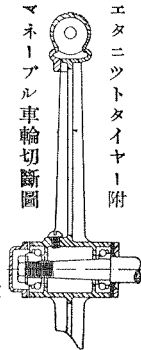
テーパークラッチ式動力クウインチ



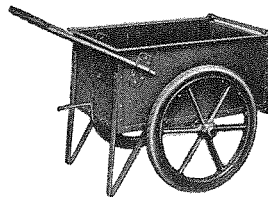
参胴捲揚機



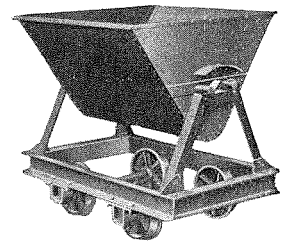
エタニットタイヤ附運搬車
實用新案登録五件



エタニットタイヤ附
マネーアブル車輪切斷圖



エタニットタイヤ附
箱形運搬車



密閉式トロメタル附
横軸式運搬車

所 工 鐵 東 社 會 合

代表者 古 賀 龍 吉

大阪市浪速區反物町一三三七番地 (電話 櫻川二四七六番)
分工場 浪速區櫻川四丁目一四〇二番地 (振替口座大阪八六六一六番)
市電櫻川二丁目交叉點
道筋一ツ南ノ辻西入



資社
合會

東京衡機製造所

代表社員 工學博士 伊東久米藏

本店 東京市麴町區丸ノ内二丁目六番地
工場 東京市品川區北品川四丁目五一六番地

電話丸ノ内(23)一七八七番 一九二四番
電話高輪(44)一八八五番

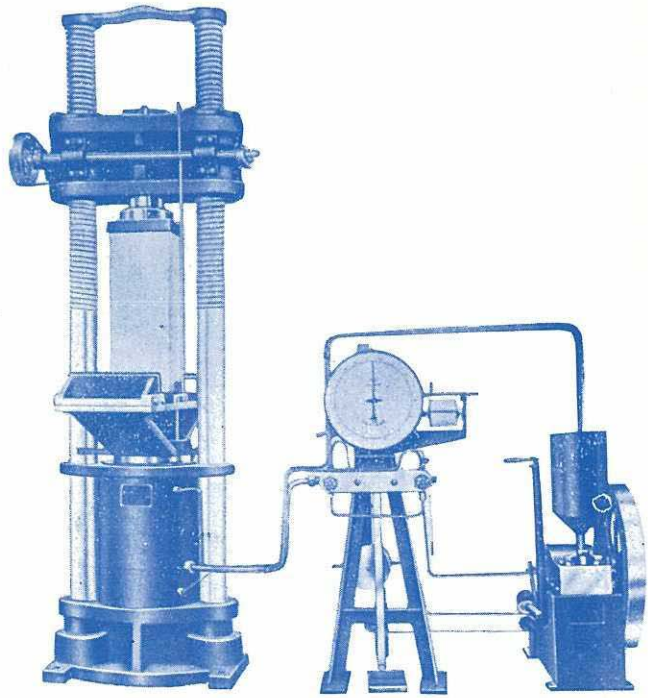
營業科目

各種動力計
各種材料試驗機
道路材料試驗機
セメント及コンクリート試驗機

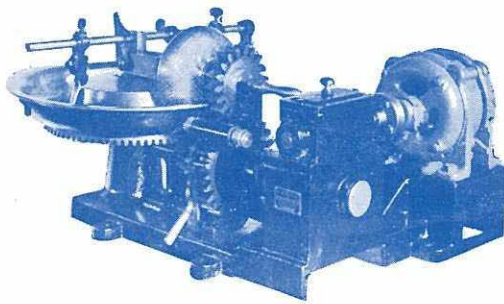
試驗機

專賣特許東京衡機自動秤
鐵道及鑛山用貨車掛衡橋
衡器及天秤類一般

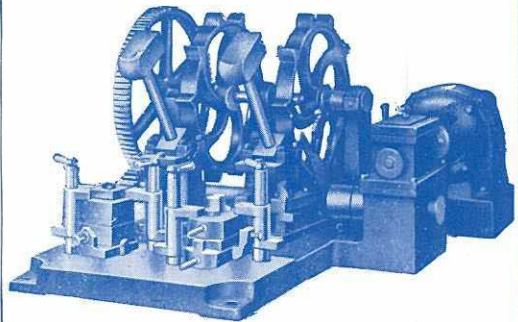
衡器



東京衡機アムスラー型三百磅耐壓及彎曲試驗機
特許東京衡機式改良振子動力計附



商工省標準「セメント混合機」
(スタインブリックシエメルツァー型)



商工省標準鐵機標(ローママルテンス型)

THE "KOJIGAHO"

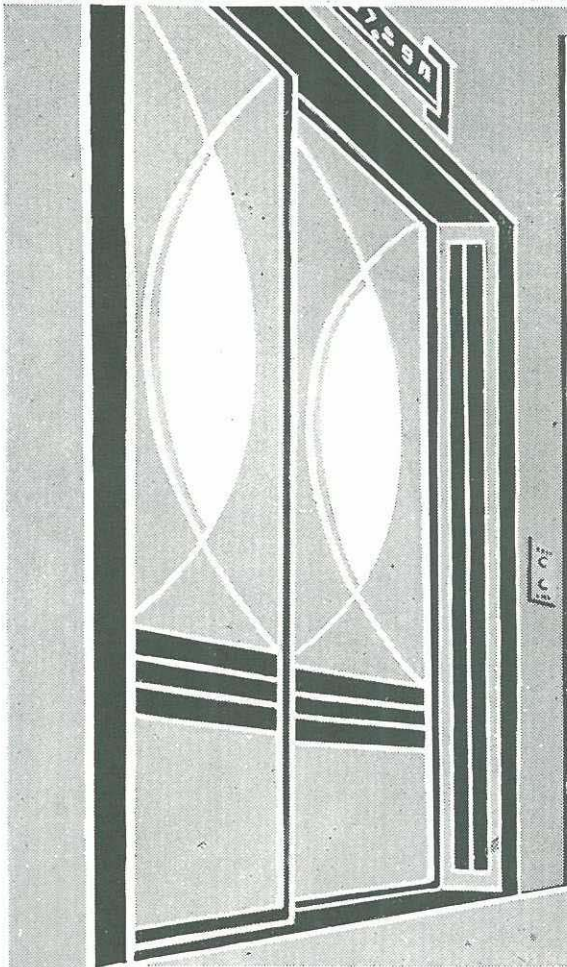
AN ILLUSTRATED CONSTRUCTION REVIEW

VOL. 14, No. 2

Published Monthly by the Kojo-Gaho-sha

Tokyo Japan

三菱 エレベータ



製作と据付

乗用エレベータ

給仕用エレベータ

貨物用エレベータ

電気自動階段

定價金七十錢 送料二錢

一手販賣店

三菱商事株式会社

機械部 東京丸ノ内・支部 支店 出張所各地

三菱電機株式会社

本店 東京丸ノ内 製作所 神戸・名古屋・長崎

昭和十三年二月二十八日第三種郵便物認可
（毎月一回一日発行）

土木
建築
工事
畫報

第十四卷

第二號